

ソリティアの遊び方 初心者のための完全ガイド

ソリティア（クロンダイク）は1990年からWindowsに同梱されてきた、世界で最もプレイされている一人用カードゲーム。この2ページのガイドでは、配り方、合法手、両方のめくりモード、そして勝てる局面を落とさないための7つの習慣を順に解説します。

配り方

標準52枚のトランプ（ジョーカーなし）をよくシャッフルする。場札7列に28枚を配布：1列目に1枚、2列目に2枚……7列目に7枚。各列で表向きなのは一番上の1枚のみ。残りの24枚は**山札**としてまとめる。隣に空の**捨て札**スロット。場札の上に4つの空の**組札** — マーク別に1つずつ。

目標

52枚すべてを4つの組札へ移すこと。各組札は1つのマークでエースからキングまで昇順に積み上げる。最後のキングが着地した瞬間に勝利。

合法手

- 1 場札から場札へ**：ランクが1つ低く、反対の色。黒の5を赤の6の上に ✓。同じ色は不可。
- 2 複数枚の移動**：降順かつ色が交互の正しい束は、まとめて1つの単位として動かせる。
- 3 空き列**：キング（またはキング起点の束）のみが空いた場札の列を埋められる。
- 4 組札へ**：同じマークで、1つ高いランク。組札はエースから始まる。
- 5 山札から捨て札へ**：山札をタップしてカードをめくる。捨て札の一番上は常に使える。
- 6 循環**：山札が空になったら捨て札を戻してもう一周する。

1枚めくり vs 3枚めくり

	1枚めくり	3枚めくり
1回にめくる枚数	1枚	3枚（一番上が使用可）
熟練者の実戦勝率	40~45%	10~20%
山札循環のコスト（得点）	0点	-20点/周
向いている人	初心者・気軽に勝ちたい人	戦略的・競技志向の人

初心者がよく外す7つの手 と、勝ちに繋がる代わりの一手

勝てるはずの局面を落とす原因は、どの初心者でもほぼ同じ。左：やめるべき癖。右：勝ちに繋がる手。

✗ エースと2を、出た瞬間に組札へ送り急ぐ。

✓ 場札の形が見えるまでは、低ランクを橋渡しとして残しておく。

✗ 場札で合法手が見えないと、その場で止まる。

✓ 山札からめくる — タダの情報で、次の手が開ける。

✗ 目の前の合法手だけ見る。

✓ 2〜3手先まで読む。「この手 → 何が見える → 次に何ができる」。

✗ 意味もなく場札を動かし続ける。

✓ 一手一手に目的を持つ。伏せ札を開けるか、次の手を作るか。

✗ キングの用意がないのに列を空ける。

✓ 空き列は最強の駒 — 下流の手を開くキングだけで埋める。

✗ 片マークだけを組札へ走らせる。

✓ 4つの組札を均等に進める — 中ランクは戻し用に必要。

✗ ミスしたら即リスタート。

✓ 元に戻す機能を使う — 無料・無制限、手筋を学ぶ最速の方法。

勝率の目安

条件	勝率
1枚めくり・全カード可視での熟考プレイ	約82% (理論上限)
1枚めくり・通常の伏せ札プレイ	約43%
3枚めくり・通常の伏せ札プレイ	約11%
熟練者の実戦勝率 (1枚めくり)	30~40%

すべての配牌が勝てるわけではない。「どう打っても勝てない」と感じたら、本当にそうかもしれない — 約5枚に1枚のディールは、腕を問わず勝てない。